

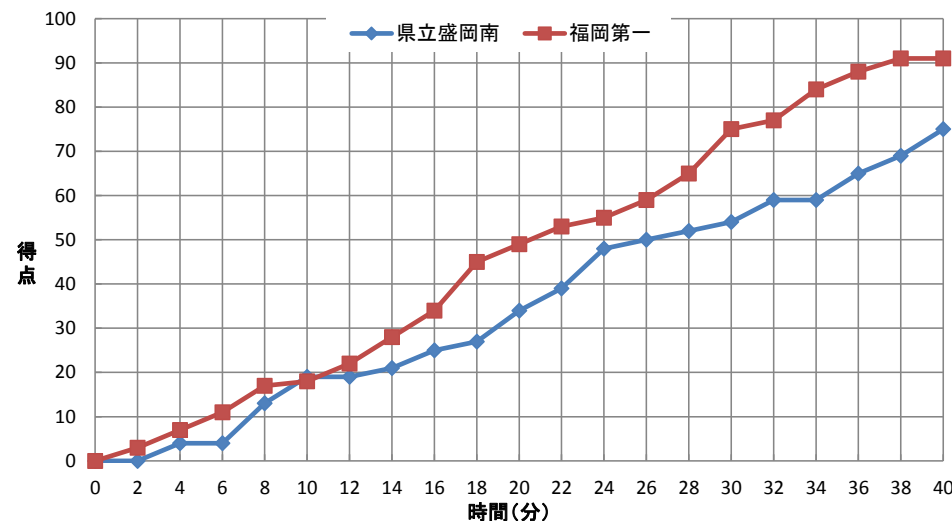


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男 子							平成28年7月31日 16:10 開始						
1 回戦							県立総合体育館大アリーナ F						
県立盛岡南		75	191st18 152nd31 203rd26 214th16				91	◎ 福岡第一		(福岡県)			
(岩手県)													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	澁田 怜音	39	3	14	2	2	* 4	重富 周希	11	0	5	1	3
* 5	永田 渉	13	1	5	0	3	* 5	重富 友希	4	0	2	0	0
6	大崎 拓真	0	0	0	0	0	6	松本 礼太	11	0	5	1	2
* 7	坂本 佳太	13	3	1	2	2	7	バムアングイ ジョナサン	18	0	9	0	0
8	千葉 恭章	0	0	0	0	0	* 8	土居 光	12	0	6	0	0
9	畠山 玄	-	-	-	-	-	9	古橋 正義	0	0	0	0	0
10	山口 天矢	2	0	1	0	1	10	平子 啓太	-	-	-	-	-
11	高○ 朋也	0	0	0	0	2	11	小野 絢喜	5	0	2	1	0
* 12	高○ 直也	8	2	0	2	3	* 12	蔡 錦鈺	18	0	8	2	2
13	高橋 翔太	-	-	-	-	-	13	吉居 大誓	0	0	0	0	0
* 14	北條 智也	0	0	0	0	1	14	井手 拓実	0	0	0	0	1
15	島田 雅史	-	-	-	-	-	* 15	松崎 裕樹	12	0	6	0	4
コーチ	斉藤 資					0	コーチ	井手口 孝					0
Aコーチ	水沼 美穂						Aコーチ	今井 康輔					
合 計		75	9	21	6	14	合 計		91	0	43	5	12
主審: 勝原芳徳													
副審: 宮崎 拓													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	6:39	16:15	26:37	28:32	:	:	:	:
TeamB	:	:	36:04	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕
第1P、福岡第一はハーフコートマンツーマン、盛岡南はオールコートマンツーマンで試合開始。盛岡南は、相手のうらを突くプレーでの得点やアウトサイドシュートを連続して沈める。福岡第一は長身の#12を起点に得点を重ね、両チーム一進一退の第1Pは18対19で盛岡南が1点リードして終える。
第2P、高さに勝る福岡第一は交代して入った#7を中心にゴール付近での得点を重ね、徐々に点差が広がる。盛岡南も早い展開に持ち込み、流れを掴もうとするもアウトサイドシュートが決まらず苦しい状況が続く。そういった状況の中、盛岡南も#4の果敢なドライブインや3Pで点差を縮めようとするも、福岡第一のインサイドプレーヤーとアウトサイドプレーヤーの息の合ったプレーを止めることができず、前半を49対34で福岡第一がリードして終える。
第3P、福岡第一はハーフコートマンツーマン、盛岡南はオールコートのマンツーマンで開始。盛岡南は多彩なスクリーンプレーから3Pを連続で決め、勢いに乗り10点差まで迫る。すかさず福岡第一は、第2Pの起爆剤となった#7をコートに戻す。しかし、盛岡南の勢いはとどまることはなく、一挙に5点差まで迫る。両チーム一歩も引かない張り詰めた緊張感の中、福岡第一の#7のゴール下のシュートやブロックショットで再び点差は2けたとなる。そのまま流れは福岡第一に傾き、盛岡南のミスを確実に得点に繋げ第3Pを75対54で福岡第一が21点リードで終える。
第4P、福岡第一の#4のジャンプシュートや相手のミスからの得点により点差はさらに広がる。しかし、盛岡南は#4が立て続けに得点し、点差を徐々に縮める。福岡第一はたまたま流れを引き戻そうとタイムアウトをとるが、盛岡南の#4の得点は止まらず追い上げを図るが75対91で福岡第一が勝利をものにした。

戦評: 手島 祥平

記録: 山陽女学園高等部